



羽合小学校 学校通信

平成26年7月4日 NO, 58

今日は水泳大会

今日は第10回湯梨浜町児童水泳大会です。
10回の間に、たくさんの選手が記録に挑戦し、
それぞれの種目で大会記録が生まれています。
その中から、わたしたちの羽合小学校のこども
たちの記録を紹介します。

【5年生の部】

男子50M自由形

宮脇 佑多 36 “3 (2012)

男子50M背泳ぎ

永見 優太 47 “4 (2011)

女子25M自由形

小谷 愛莉 23 “3 (2012)

女子50M平泳ぎ

津村 美里 47 “0 (2008)

女子50M背泳ぎ

山根 理瑚 39 “8 (2012)

女子50Mバタフライ

山根はるな 39 “7 (2008)

【6年生の部】

男子25M自由形

中原 雅博 22 “4 (2008)

男子50M平泳ぎ

木村 恭崇 43 “1 (2009)

女子25M自由形

秋草 柚南 21 “2 (2008)

女子50M背泳ぎ

山根 理瑚 36 “6 (2013)

以上10の種目に羽合小学校のこどもたちの
記録が大会記録として刻まれています。

さて、大会が始まります。それぞれのこども
たちに目標があると思います。歴代の記録に挑
むのもよし、自己記録に挑むのもよいと思いま
す。いずれにしても**勝負する相手は自分自身**で
す。自分のタイム、自分の距離、完泳など今の
自分を越える目標に向けて全力で頑張ってほし
いと思います。競い合う相手があるほうが記録
は出やすいものです。まわりを泳ぐ選手は競い
合って目標を達成し合う仲間です。応援し合い
励まし合うみんなも仲間です。この大会は**競い
合い、励まし合う仲間と共に、自分に挑戦する
大会**なのです。

自分の目標に最後まで挑戦できたら、大会の
結果は価値のあるものになります。**勝ち負けが
あるとしたら自分に対する勝ち負け**なのかも知
れません。 みんなでがんばれ！！

【大会を終える頃には】

この通信が配られる頃には、大会は終了していることでしょう。こどもたちはそれぞれの目標を
かなえることができたでしょうか。自分の目標は何であったのか、その目標の達成に向けてどのよ
うに取り組み、今日の頑張りはどうだったのか、5・6年生のご家庭ではそんな話で盛り上がって
いただけたらと思います。自分へ挑戦する場面はたくさんあります。**挑戦できる自分であることが
尊い**のだと思います。あきらめなければゴールは見えます。

羽合小学校 寺谷英則